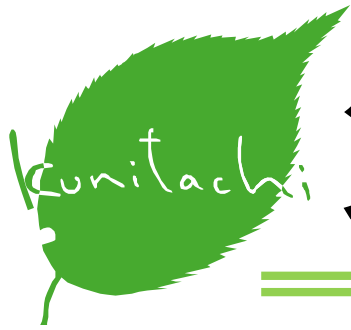


基本構想審議委員会参考資料15  
平成28年1月13日



# 第5期基本構想の概要

---

---

国立市基本構想審議委員会 審議委員長  
中央大学 大学院公共政策研究科委員長  
総合政策学部教授

細野 助博

# 基本構想とは



1

まちの理想の姿(まちづくりの目標)を描き出すもの

2

目標を行政と市民が共有し、協力して実現を目指すための計画の基礎

3

国立市の最上位計画を実現するための、行政・財政の基本的ガイドライン

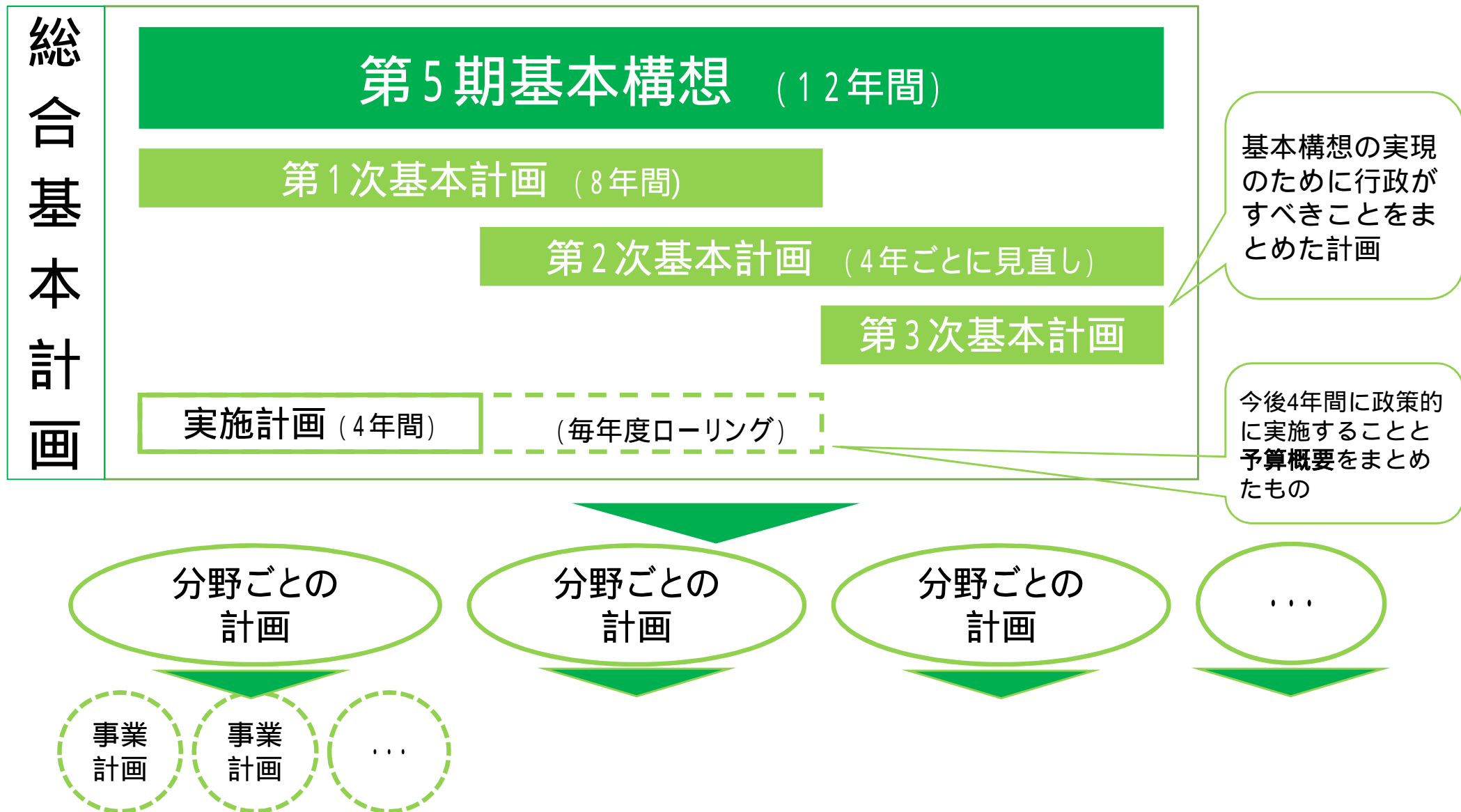
## 戦略性の視点

国立市が将来にわたって魅力的なまちであり続けるための戦略が必要

## 中・長期性の視点

情勢の変化に対し、中長期的な目標を見据えた対応をとる必要がある

# 基本構想とは ～ほかの計画との関係～



# 第5期基本構想の構造



## 第5期基本構想の 策定にあたって

策定にあたって踏まえるべき  
状況を整理

国立市の特性  
(歴史・文化・地理)

社会経済情勢の展望

## まちづくりの基本理念

まちづくりの根幹となる基本理  
念を整理

基本理念

市民像

都市像

## まちづくりの目標

の内容を踏まえた、  
今後12年間のまちづくりの目  
標

まちづくりの目標

市民と行政の連携

土地利用構想

## 政策の視点

今後のまちづくりにおいて注力す  
べき事業を見極める分野横断的  
な視点

目標実現に向けて重点的  
に取り組むべき政策群

## まちづくりの政策

まちづくりの目標の実現のための  
施策を分野別に整理。  
その方向性を示す。

# 第5期基本構想の策定にあたって



## 策定にあたって踏まえるべき状況を整理

### 国立市の特性(歴史・文化・地理等)

- 市域の1 / 3は文教地区
- 昨今の人口推移は横ばい
- 地価は武蔵野市、三鷹市、調布市に次ぐ4番目の水準  
= 多摩地域有数の閑静な住宅街として、高いブランド力

### 社会経済情勢の展望

- 超少子高齢社会・人口減少社会の本格的な到来  
⇒若い世代の定住促進
- 都市インフラの老朽化、建替え等に多額の費用  
= すべての更新は困難  
⇒ストックマネジメントが必要
- JR中央線連続立体交差事業の完了  
地域の一体化と活性化が期待される  
⇒国立駅前の活性化をまち全体へひろげる
- 富士見台地域の住宅団地の老朽化  
⇒団地再生が必要

# まちづくりの基本理念



まちづくりの根幹となる基本理念を整理

基本理念

市の最も重要な資源は、人間。40年前から引き継がれている理念

## 人間を大切にする

市民像

まちづくりの担い手である市民への期待を込めて、市民像を設定

- 思いやりを持ち、それぞれの違いを認めあい支え合う市民
- 平和を愛し、豊かなまちと文化を創造し、まちとともに歩む市民
- 自然に学び、自然を守り、自然とともに生きる市民



## 都市像

# 文教都市くにたち

- 「文教都市くにたち」という言葉は、周辺の都市を含めて広く知られている
- 国立市を象徴する言葉
- 都市像を、引き続き「文教都市くにたち」とし、そのさらなる発展を目指す。

# まちづくりの目標



「第5期基本構想策定にあたって」「まちづくりの基本理念」の内容を踏まえた、今後12年間のまちづくりの目標

## まちづくりの目標

学び挑戦し続けるまち

ともに歩み続けるまち

つちか はぐ  
培い育み続けるまち

文教都市くにたち



# まちづくりの目標



## まちづくりの目標

学び挑戦し続けるまち	ともに歩み続けるまち	つちか はぐ <b>培い育み</b> 続けるまち
<ul style="list-style-type: none"><li>教育機関・市民などの知的地域資源を最大限に活用</li><li>産学官の連携による価値の創造や先駆的な取組に挑戦し都市の活力を増す</li><li>老若男女が学び続け、それぞれの挑戦を通じて充実した日々を送れるまちを目指す</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>市民同士の支えあいのなかで安心・安全な生活を担保</li><li>ソーシャルインクルージョンの理念をもって、多様性・寛容性を重視したまちづくりを市民とともにやっていく</li><li>回遊性のある歩きたくなるまちを目指す</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>子育て・子育てしやすい環境づくり</li><li>人と人とのつながりを作る、絆を育むといった思い</li><li>先人の残してくれた街並みや伝統、自然を守り、さらに発展させていきたい</li><li>商工業・農業の育成</li><li>「くにたち文化」を培っていきたい</li></ul>

市民と行政の連携

目標を共有し、力を合わせて実現を目指す

土地利用構想

まちづくりのための資源、8.15km<sup>2</sup>の有効活用  
次の12年間では、富士見台地域の活性化が重要課題

# 政策の視点



今後のまちづくりにおいて注力すべき事業を見極める分野横断的な視点

次世代の育成

まちづくりの目標

学び挑戦し続けるまち

ともに歩み続けるまち

培い育み続けるまち

文教都市くにたち

安心・安全の確保

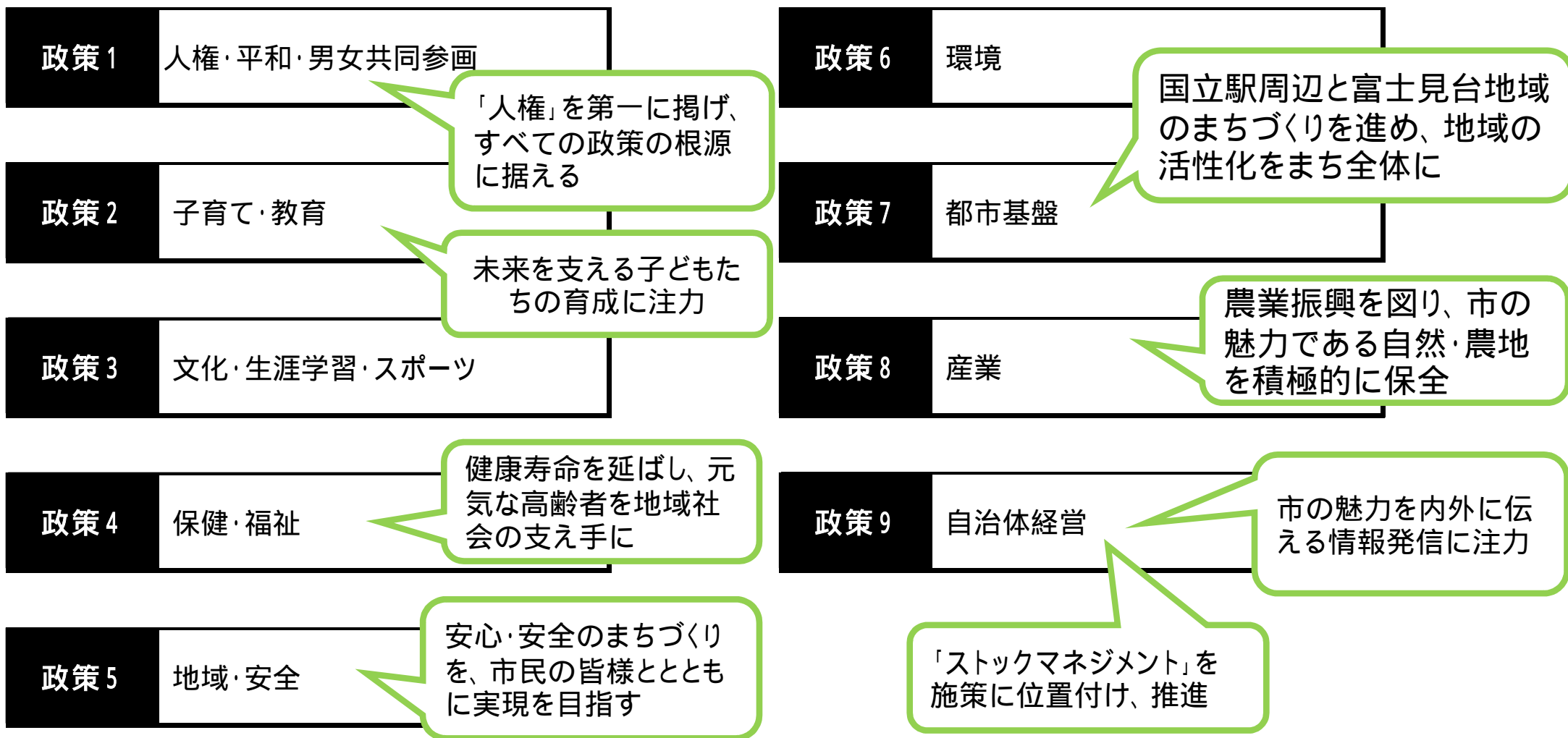
国立ブランドの確立

この3つの政策の視点は、相互に関連しあい、まちづくりの目標の実現を支えていくもの  
この視点をもって、分野別に整理された「まちづくりの政策」を横断的に捉え直し、今後の市が注力すべき内容を見極めて実施

# まちづくりの政策



まちづくりの目標の実現のための施策を分野別に整理。その方向性を示す。



# まとめ



## 第5期基本構想の策定にあたって

策定にあたって踏まえるべき状況を整理

国立市の特性

社会経済情勢の展望

超少子高齢化・人口減少社会の本格的到来

## まちづくりの基本理念

まちづくりの根幹となる基本理念を整理

基本理念

「人間を大切にする」

市民像

市民への期待を込めて

都市像

「文教都市くにたち」

## まちづくりの目標

の内容を踏まえた、今後12年間のまちづくりの目標

まちづくりの目標

学び挑戦し続けるまち  
ともに歩み続けるまち  
つい育み続けるまち  
文教都市くにたち

市民と行政の連携

目標を共有し、  
ともに実現を目指す

土地利用構想

- まち全体として文教都市をめざす
- 富士見台地域の活性化が重点課題

## 政策の視点

今後のまちづくりにおいて注力すべき事業を見極める視点

次世代の育成

安心・安全の確保

国立ブランドの確立

分野別に整理された「まちづくりの政策」を横断的に捉え直す

## まちづくりの政策

まちづくりの目標の実現のための施策を分野別に整理。その方向性を示す。